

平成 21 年 死亡 災害 発生 状況 (確定)

沖縄労働局

番号	場所	型 別	起因物別	業種別	発生時期	年齢	労働者数 (規模別)	性別	発注者別	発 生 状 況
1	北部	崩壊、倒壊	仮設物、建築物、構築物	建設業	2月中旬	55	1~9	男	地方公	村道の排水溝設置工事において、掘削箇所に近接した民家の既設ブロック塀の倒壊防止のため、ブロック塀をベニヤ板と単管パイプ、木材で支えていた。排水溝設置のため掘削箇所において準備作業をしていたところ、ブロック塀が倒壊し、作業員が下敷きとなったもの。
2	中部	墜落、転落	仮設物、建築物、構築物	建設業	3月上旬	58	1~9	男	民間	煙突につながる煙の排出通路を清掃中、10mの高さから煙突内に墜落したものの。
3	中部	墜落、転落	仮設物、建築物、構築物	建設業	5月下旬	22	1~9	男	民間	RC造地上6階、地下2階建ての建築工事現場において、枠組足場の組み立て作業が終了し、躯体(6階床)から枠組足場へ両手に荷物を持って移動しようとして枠組足場内側の高さ55cmの位置にあった角材に右足をかけたところ、バランスを崩し、枠組足場外側の筋かいの下方からすり抜け、13m下の岩盤に墜落し、さらに3m下のくぼ地に転落したものの。
4	南部	墜落、転落	足場	産業廃棄物処理業	7月下旬	62	1~9	男		焼却炉の配管メンテナンスにおいて、取り外した配管の復旧作業中(ボルト締め)に高さ約5.1mの足場から墜落し頭部を強打したものの。
5	中部	高温・低温の物との接触	高温・低温環境	建設業	8月中旬	23	1~9	男	民間	住宅建設工事現場において足場の解体作業中、気分が悪くなり休憩していたが、しばらくして症状が悪化したため救急車で搬送、熱中症のため翌日搬送先の病院で死亡したものの。
6	南部	おぼれ	水	その他の事業	8月中旬	42	10~29	男		ボックスカルバート内において、橋梁の耐力度調査を行っていたところ、大雨による急激な水位の上昇により濁流に流されたもの。
7	南部	おぼれ	水	その他の事業	8月中旬	42	10~29	男		ボックスカルバート内において、橋梁の耐力度調査を行っていたところ、大雨による急激な水位の上昇により濁流に流されたもの。
8	南部	おぼれ	水	その他の事業	8月中旬	39	10~29	男		ボックスカルバート内において、橋梁の耐力度調査を行っていたところ、大雨による急激な水位の上昇により濁流に流されたもの。
9	中部	墜落、転落	はしご等	建設業	8月中旬	62	1~9	男	民間	住宅新築工事において、被災者が1階天井の配管取り付けのために高さ1.5メートルの脚立上で作業を行っていたところ、脚立が滑動し、脚立ごと天井から床に墜落したものの。
10	南部	墜落、転落	足場	建設業	9月中旬	45	10~29	男	国	高架橋建設現場において、つり足場の解体作業中、解体作業を行っていた作業員が移動中に足場から8m下の道路面に墜落したものの。
11	南部	はさまれ・巻き込まれ	その他の乗物	その他の接客娯楽業	11月中旬	28	1~9	女		ダイビングの準備作業中、ダイビング船の前方のアンカーを設置した後、後方にも設置しようとしていたダイビングスタッフが後退してきたダイビング船のスクリューに左腕を巻き込まれたもの。
12	中部	墜落、転落	足場	建設業	11月中旬	51	1~9	男	民間	ホテル新築工事現場において、作業終了後の片づけのために高さ約9mのくさび式足場5層目を歩行中に、足場と躯体との間の開口部(幅約34cm)から墜落し、足場5層目と4層目の間の躯体3階に設置された常設の手すりに体を打ち付けた後に4層目の足場に墜落したものの。
13	中部	おぼれ	水	建設業	11月下旬	30	1~9	男	国	保安柵設置工事現場において、鉄筋コンクリート支柱の建て込み中の掘削穴(幅37×43cm、深さ107cmで掘削底から75cmの高さまで水が溜まっていた。)に上半身(腰まで)を突っ込んだ状態の被災者を発見、心肺停止状態で救急搬送されたが同日死亡したものの。
14	北部	激突され	トラック	建設業	12月上旬	48	1~9	男		被災者は2トントラック車を運転し、土砂捨て場に向かっていたが、何らかの理由で車外に出ていたところ、停車中の当該車両が私道から竹藪に転落し、被災者に激突、車両と竹藪に挟まれたもの。